

# 生産方式革新実施計画の概要【株式会社 ゆめクラブファーム】

2026年  
4月23日認定

活用するスマート農業技術

栽培管理システム

新たな生産の方式

データを産地内で共有し、次期栽培に活用

水稲において、栽培管理システムから得られたデータ（地力、生育状況など）を産地内の農業者と共有し、そのデータと比較しながら次年度の栽培管理を改善する。

## <申請者>

株式会社 ゆめクラブファーム（山形県東根市）

経営概況（2026年4月時点）

経営規模：水稲23ha、ソバ3ha、露地野菜35a、  
もも20a、肉用牛60頭

従業員数：4名

## <対象品目>

水稲

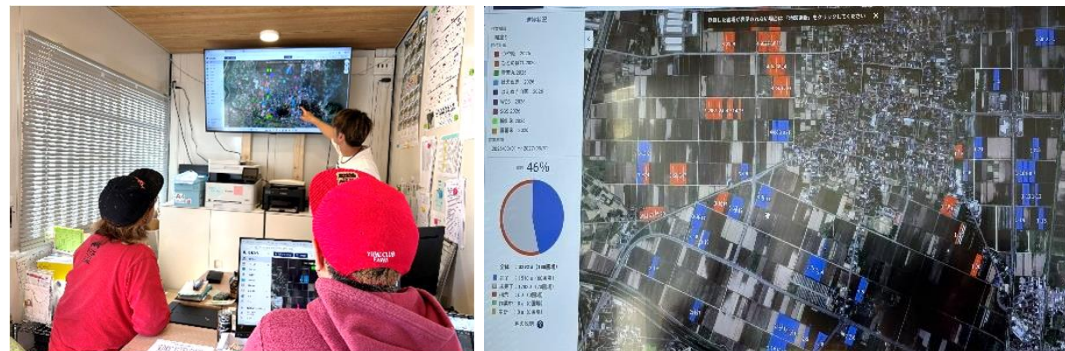
## <計画の実施期間>

5年間

## <活用予定の支援措置>

補助事業の優遇措置

## <生産方式革新事業活動のイメージ 等>



ゆめクラブファームの皆様

栽培管理システム（KSAS）

## ～認定を受けて一言～

今回の認定を受けて、弊社では、生産データを他の農業者と共有し、地域農業の担い手として安定した農業経営の確立、品質向上を図り、地域の維持・発展に努めてまいります。